

学生時代の「夢」が、

第7回



わたしたちの「未来」を創る。

グランプリ受賞者には100万円^{上限}贈呈!

Sponsored by タウンワーク

Campus Life+1

全国学生「夢」応援企画 ファイナルコンテスト結果発表!

グランプリ・文部科学大臣賞 &ファイナリスト &各賞受賞者決定!

Campus Life+1とは...

【キャンパスライフ プラス ワン】

全国の大学・短大・専門学校・高校に通う学生の皆さんから、どうしても叶えたい夢や実現したいと考えているプランを全国から募集。今現在の取り組み内容や実現後のビジョンを選考し、グランプリ獲得者には上限100万円の資金と文部科学大臣賞を贈呈。学生の皆さんの「夢の実現」を応援させていただく企画です!

夢実現
賞金
100万円
獲得!
(※上限)

グランプリ & 文部科学大臣賞



大学・氏名

中京大学4年生
川添侑志さん

夢のタイトル

人の心を救う
『一つ星レストラン』を作りたい!

夢の概要

僕の夢は「心を救うレストラン」を創ること。僕はもともと悩みがちな性格で人間関係に苦しみました。誰にも相談できず親にも内緒で専門病院へ通うなどしていました。幸いにも症状は改善。この経験から「自分と同じ悩みを持つ人を救いたい」と思うようになりました。地域に密着し、コミュニティ機能を持ったレストランにすることで、悩める人のセーフティネットであり、関わる人全員で「一つ星」獲得という目標に向かう、居場所を創りたいです。

受賞の喜びコメント

まずは大変光栄な賞をいただき、家族・友人・「Campus life+1」関係者の皆様に御礼を申し上げます。自分の夢をここまで大きく応援していただける機会はこれまでになく、夢に向かって一歩を踏み出せる喜びで胸がいっぱいです。受賞の喜びで満足せず、実現に向かって実行し続け、多くの方にこの喜びを還元し、笑顔の輪が広がる場所を作りたいと思います。家族や友人も僕の夢に共感し、今後に期待してくれているようです! その期待に応え続けられるようにこれからも頑張ろうと改めて思うと共に、僕と同じように悩む人たちの心を救うために頑張りたいです。

準グランプリ



大学
氏名

高知大学3年生 小杉颯太さん

夢の
タイトル

男性の誰もが一気に身嗜みを整えるための
総合美容サロンを作りたい!

夢の
概要

世の中の男性が望み自分に近づくように、一箇所で身嗜み全てを完了できる総合型プログラム式美容サロンを作りたい。個人のニーズに合わせた施術が効率的に、かつプロのアドバイスを元に親身に行われ、様々なシーンにマッチしたなりたい自分をすぐに手に入れられる場所にしたいと考えています。

ファイナリスト



大学
氏名

名古屋外国語大学1年生 菅原芽生さん

夢の
タイトル

子どもたちの「やりたい! なりたい!」を叶えたい

夢の
概要

私は一人一人の子どもが持つ、内側に秘めた「良さ」を引き出し、気づかせてあげる先生になりたいと思っています。「先生」とは子ども自身が本来持っている「良さ」を外に出し、希望を与える存在だと思います。「あなたにはこんな良さがあるよ。」とその子の良さを引き出し、夢を実現する手助けをしたいと思っています。

ファイナリスト



大学
氏名

東京工業大学3年生 馬場星明さん

夢の
タイトル

誰でも未来を作れるツールを 発明したい

夢の
概要

私の夢は「誰もが自由にゲームを作るツールを発明すること。趣味でゲームを作る人も増えましたが、難しきゆえ完成に至るのは約5%。僕がゲーム制作の難易度を下げる「ツール」を開発できれば幼い子どもでも立派なゲームを作れるようになり、ゲーム制作バイトやゲーム素材提供バイト等も増え、ゲーム業界は更に進化したいと思います。

高校生部門GP

学校
氏名

三重県立松阪高校3年生 吉村歌姫さん

夢の
タイトル

小児がんの子ども達のためのレモネードスタンドを作りたい!

夢の
概要

レモネードスタンドは、アメリカで4才の少女が小児がんの子ども達のために、たった一人でレモネードを売り始めたことが始まりです。アメリカでは広く知られていますが、日本ではあまり知られていません。小児がんの子ども約7割は治療によって治癒しますが、小児がんの専門医が少なく、また生涯経過を観察しなければならないため、沢山のお金がかかります。私達がレモネードスタンドを作り、販売することで小児がんの子どもを少しでも多く救いたいです。

ファイナリスト



大学
氏名

中央大学1年生 山田凜さん

夢の
タイトル

東南アジアの子どもたちを靴で笑顔にしたい!

夢の
概要

私の夢は、靴を持っていない貧困層の子どもたちに靴を送り、その子どもたちが走り回る姿を見ることです。靴を履いて、怪我や病気を防ぐことです。そして何より東南アジアの子どもたちが笑顔になることです。私にできる事はわずかですが、日本から賛同者を集め、大きな活動になるきっかけになりたいです。

※学校名・学年は全てコンテスト応募当時のものです。

主催: **イマ!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

RECRUIT

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」 TEL (052) 241-8100 (受付時間/ 平日9:00~18:00)